

1 調査の概要

(1) 調査の目的

- 子供の体力・運動能力等の状況に鑑み、国が全国的な子供の体力・運動能力の状況を把握・分析することにより、子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を検証し、その改善を図る。
- 各教育委員会、学校が全国的な状況との関係において自らの子供の体力・運動能力の向上に係る施策の成果と課題を把握し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、子供の体力・運動能力の向上に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。
- 各学校が各児童生徒の体力・運動能力や運動習慣、生活習慣、食習慣等を把握し、学校における体育・健康等に関する指導などの改善に役立てる。

(2) 調査の対象

小学校第5学年、特別支援学校小学部第5学年の全児童
 中学校第2学年、中等教育学校第2学年、特別支援学校中学部第2学年の全生徒

(3) 調査の内容

- ① 児童生徒に対する調査
 - ア 実技に関する調査（以下「実技調査」という。測定方法等は新体力テストと同様）
 握力、上体起こし、長座体前屈、反復横とび、20mシャトルラン（中学校は20mシャトルランに替えて持久走も可）、50m走、立ち幅とび、ソフトボール投げ（中学校はハンドボール投げ）
 - イ 質問紙調査
- ② 学校に対する質問紙調査
- ③ 教育委員会に対する質問紙調査

(4) 調査の方法

悉皆調査

(5) 調査の実施期間

平成27年4月から平成27年7月末までの期間で実施

(6) 調査学校数・児童生徒数（公立学校）

北海道	調査対象者の在籍する学校の総数（校）	参加学校数（校）	児童生徒数（人）	全国	調査対象者の在籍する学校の総数（校）	参加学校数（校）	児童生徒数（人）
小学校	1,089	1,088	41,749	小学校	20,454	20,259	1,055,897
中学校	633	633	42,098	中学校	10,215	10,027	1,008,414
合計	1,722	1,721	83,847	合計	30,669	30,286	2,064,311

【用語説明】

用語	解説
T得点	全国平均値に対する相対的位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。（全国平均を50とした時の数値）

【留意事項】

- 本資料において、北海道及び全国はいずれも公立の学校を示したものである。
- 本調査の集計・分析は国において、実技調査、児童生徒質問紙調査、学校質問紙調査の回答の精査を行い、性別不明など一部のデータは集計・分析の対象外としている。
- 児童生徒質問紙と学校質問紙のレーダーチャートは、全国の割合を100とした時の北海道の値（チャート指数：北海道の割合÷全国の割合×100）を示している。
- 平成25年度、26年度、27年度は悉皆調査であるが、平成22年度、24年度は抽出調査、平成23年度は道教委が独自に行った調査であるため、単純な比較はできないことに留意する必要がある。
- 本調査結果は、体力・運動能力の特定の一部であること、学校における教育活動の一側面であることに留意する必要がある。

00130077 七飯町教育委員会

◎このデータは、今回の調査結果を、児童・生徒の体力や生活習慣、食習慣、運動習慣の状況を把握し、体育・健康に関する指導の改善に役立ててもらうためのものです。

活用・保管の際には、児童・生徒の個人データの取り扱いやパスワード管理など十分な配慮をお願いします。

用語解説と説明

体力テスト種目の集計は、種目別に上限値・下限値のそれぞれ0.13%の該当データを集計からはずしています。

性別不明は集計からはずしています。

体力テスト種目	単位	体力要素	測定
① 握力	kg	筋力	左右握力の平均値。
② 上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数。
③ 長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離。
④ 反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数。
⑤ 20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数。
⑥ 50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間。
⑦ 立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離。
⑧ ソフトボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ソフトボールを遠投した距離。
体力合計点	点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点。	
総合評価	5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価。	

用語	解説
標本数	平均値、標準偏差、T得点を算出した人数。
平均値	調査結果(テスト成績)の算術平均値で集団の尺度上の位置を示す。 「平均値=調査結果の総和/標本数」
標準偏差	調査結果の個人差の大きさを示す。平均値±標準偏差の範囲内に全体の68%が入る。 平均値±標準偏差の3倍の範囲内にほぼ全体が入る。 「標準偏差=分散の平方根、分散=偏差平方和/(標本数-1)、 偏差平方和=偏差の平方の総和、偏差=調査結果-平均値」
T得点	全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

- * 公立校の全国・都道府県の値は、公立校を対象としたものです。
- * 国立校および私立校の全国の値は、国立・公立・私立校を対象とし、都道府県の値は表示されません。

<標準体重と肥満度判定>

「児童・生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」より
平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長}(\text{cm}) - b$$

$$\text{肥満度}(\%) = [\text{自分の体重}(\text{kg}) - \text{標準体重}(\text{kg})] \div \text{標準体重}(\text{kg}) \times 100$$

標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
9(小4)	0.687	61.390	0.652	56.992
10(小5)	0.752	70.461	0.730	68.091
11(小6)	0.782	75.106	0.803	78.846

判定基準

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30 ~ 49.9%	中等度肥満
20 ~ 29.9%	軽度肥満
-19.9 ~ 19.9%	正常
-29.9 ~ -20%	やせ
-30%以下	高度やせ

00130077 七飯町教育委員会

◎このデータは、今回の調査結果を、児童・生徒の体力や生活習慣、食習慣、運動習慣の状況を把握し、体育・健康に関する指導の改善に役立ててもらうためのものです。

活用・保管の際には、児童・生徒の個人データの取り扱いやパスワード管理など十分な配慮をお願いします。

用語解説と説明

体力テスト種目の集計は、種目別に上限値・下限値のそれぞれ0.13%の該当データを集計からはずしています。

性別不明は集計からはずしています。

体力テスト種目	単位	体力要素	測定
① 握力	kg	筋力	左右握力の平均値。
② 上体起こし	回	筋パワー・筋持久力	30秒間に上体を起こした回数。
③ 長座体前屈	cm	柔軟性	長座位で前屈したときの両手の前方への移動距離。
④ 反復横とび	点	敏捷性	20秒間に両脚で左右側方に反復跳躍した回数。
⑤-1 持久走	秒	全身持久力・長距離走能力	男子1500m, 女子1000mの走行時間。
⑤-2 20mシャトルラン	回	全身持久力	20m走行の折り返し回数。
⑥ 50m走	秒	疾走能力	50mの疾走時間。
⑦ 立ち幅とび	cm	筋パワー・跳躍能力	両脚で前方へ跳躍した直線距離。
⑧ ハンドボール投げ	m	巧緻性・投球能力	ハンドボール2号球を遠投した距離。
体力合計点	点	8種目の体力テスト成績を1点から10点に得点化して総和した体力テスト合計得点。	
総合評価	5段階	8種目の体力テストをすべて実施した場合、体力テスト合計得点の良い方からABCDEの5段階で評定した体力の総合評価。	

用語	解説
標本数	平均値、標準偏差、T得点を算出した人数。
平均値	調査結果(テスト成績)の算術平均値で集団の尺度上の位置を示す。 「平均値=調査結果の総和/標本数」
標準偏差	調査結果の個人差の大きさを示す。平均値±標準偏差の範囲内に全体の68%が入る。 平均値±標準偏差の3倍の範囲内にほぼ全体が入る。 「標準偏差=分散の平方根、分散=偏差平方和/(標本数-1)、 偏差平方和=偏差の平方の総和、偏差=調査結果-平均値」
T得点	全国平均値に対する相対的な位置を示し、単位や標準偏差が異なる調査結果を比較する。 平均値50点、標準偏差10点の標準得点。「T得点=50+10×(調査結果-平均値)/標準偏差」

- * 公立校の全国・都道府県の値は、公立校を対象としたものです。
- * 国立校および私立校の全国の値は、国立・公立・私立校を対象とし、都道府県の値は表示されません。

<標準体重と肥満度判定>

「児童・生徒の健康診断マニュアル(改訂版)」より
平成18年3月31日発行 財団法人日本学校保健会

$$\text{標準体重} = a \times \text{身長 (cm)} - b$$

$$\text{肥満度 (\%)} = [\text{自分の体重 (kg)} - \text{標準体重 (kg)}] \div \text{標準体重 (kg)} \times 100$$

標準体重を求める係数

年齢	男子		女子	
	a	b	a	b
12(中1)	0.783	75.642	0.796	76.934
13(中2)	0.815	81.348	0.655	54.234
14(中3)	0.832	83.695	0.594	43.264

判定基準

肥満度	判定
50%以上	高度肥満
30 ~ 49.9%	中等度肥満
20 ~ 29.9%	軽度肥満
-19.9 ~ 19.9%	正常
-29.9 ~ -20%	やせ
-30%以下	高度やせ